

2006年08月29日

日本バイオ産業人会議
世話人、会員各位

臨床研究(治験を含む)改革への取組みに関するお願い(趣意書)

拝啓

時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

日本の臨床研究(治験を含む)は欧米諸国に比べて大きく遅れてきていることが問題として取り上げられています。さまざまな機関や場で活発な議論・検討が行われています。しかし、その問題の解決は容易ではなく官・学・民(産)連携の取組みが重要と思われま

JABEXも臨床研究(治験を含む)改革への取組みはバイオ産業界の課題として捉え、課題解決に向けての活動を展開したいと考えています。この課題への取組みは製薬業界も行っていますが、JABEXはバイオ産業界の立場で医療・臨床研究に関わる広範な課題に取り組み、解決に繋がりたいと考えます。そのために(仮称)医療・臨床研究改革推進委員会をJABEX内部に設けて活動することにしました。この委員長には中外製薬株式会社の永山社長にお願いしたところご承諾を頂きました。

世話人、会員各位には別紙取組み(案)へのご理解とご支援を賜りたくお願い申し上げます。別途、ご連絡申し上げますので、その際は下記の件よろしくお願い申し上げます。

- 1) (仮称)医療・臨床研究改革推進委員会への参加をお願い申し上げます。
委員を委嘱された皆様には事務局から年数回の必要なご連絡を差し上げますので、その内容・趣旨の確認やご意見を願ひ申し上げます。
- 2) 必要に応じてワーキング・グループ(5~10名)にて具体的な検討を行いますので
上記委員を委嘱された会員の組織から、実務者の参加を適宜お願い申し上げます。
(別途、お願い申し上げます)。

世話人、会員各位におかれましてはご多忙中とは存じますが、なにとぞ事情をご賢察いただき、よろしくご理解とご支援・ご指導を賜りたくお願い申し上げます。

2006年8月29日
バイオ産業人会議世話人代表
歌田 勝弘

事務局：地崎、清水(栄)
TEL：(03)5541-2731 FAX：(03)5541-2737
E-mail: JABEXS@jba.or.jp